

月	時	pp. 6-19	Let's Be Friends!
4	8	題材	小学校英語の復習
		単元目標	◎自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えることができる【聞くこと（L-2）】
		重点化領域	◎伝えたい情報を整理して、自己紹介をすることができる【話すこと（SP-2）】
		観点	本単元の評価規準
			主な領域 L R SI SP W
		知識・技能	〈知識〉小学校で既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉小学校で既習の表現・語句の意味や働きについての理解をもとに、自己紹介の内容を聞き取ったり、自己紹介したりする技能を身につけている。
		思考・判断・表現	自分のことを友達に知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、自己紹介をしている。 クラスの友達について知るために、自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えている。
		主体的に学習に取り組む態度	自分のことを友達に知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、自己紹介をしようとしている。 クラスの友達について知るために、自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。
			○ ○ ○ ◎ ○
			○ ○ ○ ◎ ○
4	8	Unit 1	Here We Go!
		題材	出会い
		単元目標	◎会話から、話し手についての情報を聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
		重点化領域	◎自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる。【書くこと（W-1）】
		基本文	Part 1 I'm Eri. I'm a student there. I'm from Japan. Part 2 I like spring. I don't like spring. Part 3 I can play the drums. I can't play the drums.
		観点	本単元の評価規準
			L R SI SP W
		知識・技能	〈知識〉I am (I'm) ~. / I (don't) like ~. / I can [can't] ~. の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉I am (I'm) ~. / I (don't) like ~. / I can [can't] ~. などについての理解をもとに、自己紹介の内容を聞き取ったり、自分の情報を書いたりする技能を身につけている。
		思考・判断・表現	登場人物について知るために、自己紹介カードをもとにした会話から、必要な情報を聞き取っている。 自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きなもの、できることなど、自分の情報を正確に書いている。
		主体的に学習に取り組む態度	登場人物について知るために、自己紹介カードをもとにした会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。 自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きなもの、できることなど、自分の情報を正確に書こうとしている。
5	8	Unit 2	School Activities
		題材	部活動など
		単元目標	◎会話から、興味のあることなどについての質問を聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
		重点化領域	◎興味のあることなどについてたずねることができる。【話すこと（SI-1）】
		基本文	Part 1 You are a new student. Are you a new student? —Yes, I am. / No, I'm not. Part 2 Do you play an instrument? —Yes, I do. / No, I don't. Part 3 Can you read it? —Yes, I can. / No, I can't.
		観点	本単元の評価規準
			L R SI SP W
		知識・技能	〈知識〉Are you ...? / Do you ...? / Can you ...? の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉Are you ...? / Do you ...? / Can you ...? などについての理解をもとに、部活動などについて実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。
		思考・判断・表現	登場人物が誘われた活動や、たずねられたことなどを知るために、やり取りから、必要な情報を聞き取っている。 自分がしている活動のメンバーを見つけるために、友達が興味のあることなどについて、その場でたずねている。
		主体的に学習に取り組む態度	友達を活動に誘ったり応じたりするときの参考にするために、登場人物のやり取りから、興味のあることについての質問など必要な情報を聞き取ろうとしている。 自分がしている活動のメンバーを見つけるために、友達が興味のあることなどについて、その場でたずねようとしている。
6	1	World Tour 1	世界の中学生①
		題材	世界の中学生の学校生活
		単元目標	学校生活の紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えることができる。
		観点	本単元の評価規準
			L R SI SP W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、学校生活について紹介する動画の内容を聞き取る技能を身につけている。
		思考・判断・表現	世界の中学生について知るために、その人の学校生活などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えている。 題材についての理解を深めるために、動画を見て気がついたことをその場で伝え合っている。
		主体的に学習に取り組む態度	世界の中学生について知るために、その人の学校生活などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えようとしている。 題材についての理解を深めるために、動画を見て気がついたことをその場で伝え合おうとしている。
			○ ○ ○ ◎ ○
			○ ○ ○ ◎ ○
6	8	Unit 3	Enjoy the Summer
		題材	夏休み
		単元目標	◎会話から、話し手が夏休みをすることなどを聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】
		重点化領域	◎夏休みをすることなどについて、その場で話すことができる。【話すこと（SP-1）】
		基本文	Part 1 What do you do during the summer vacation? —I usually visit my grandparents. Part 2 I like dancing. Do you like dancing? Part 3 I want to get that blue one. Do you want to try it?
		観点	本単元の評価規準
			L R SI SP W
		知識・技能	〈知識〉What do you ~?, 動詞の-ing形、want to ~の文の意味・形・使い方を理解している。 〈技能〉What do you ~?, 動詞の-ing形、want to ~などについての理解をもとに、夏休みについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。
		思考・判断・表現	Ms. Thusiのことを学級新聞に書くために、メモをもとに会話を聞いて、必要な情報を捉えている。 Ms. Thusiが知りたいことに応えるために、夏休みをすることなどについて、その場で話している。
		主体的に学習に取り組む態度	Ms. Thusiのことを学級新聞に書くために、メモをもとに会話を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。 Ms. Thusiが知りたいことに応えるために、夏休みをすることなどについて、その場で話そうとしている。

月	時	Let's Read 1 What Am I?												
6	1	題材	クイズ											
		単元目標	◎説明文から、クイズの回答に必要な情報を読み取ることができる。【読むこと（R-1）】											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉動作を表す語句の意味や、I (don't) like ~、I can [can't] ~の意味や働きなどを理解している。	○	◎									
			〈技能〉動作を表す語句の意味や、I (don't) like ~、I can [can't] ~の意味や働きなどの理解をもとに、クイズの内容を読み取る技能を身につけている。											
思・判・表 主体的態度	クイズの答えを知るために、回答の手がかりが書かれた文章から、必要な情報を読み取っている。		◎											
		クイズの答えを知るために、回答の手がかりが書かれた文章から、必要な情報を読み取ろうとしている。		◎										
6	2	Active Grammar 1 am, are/一般動詞/can												
		題材	自分と相手のことを伝える言い方											
		単元目標	am, are、一般動詞、canを使った文の形や意味、働きを理解することができる。											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉am, are、一般動詞、canを使った文の意味・形・使い方を理解している。	○	○	○	○	○						
〈技能〉am, are、一般動詞、canを用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。														
7	2	You Can Do It! 1 友達の新しい一面を見つけよう												
		題材	友達											
		単元目標	◎自分のことを伝え、相手のことをよく知ることができる。【聞くこと（L-1）】【話すこと（SI-1）】											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	◎			◎							
〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。														
思考・判 断・表現	・友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取っている。 ・お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしている。	◎			◎									
主体的に 学習する 組む態度	友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。	◎												
		お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしようとしている。				◎								
9	9	Unit 4 Our New Friend												
		題材	転校生											
		単元目標	◎人物の特徴の説明から、必要な情報を聞き取ることができる。【聞くこと（L-1）】											
		重点化領域	◎伝えたい情報を整理して、人物を紹介することができる。【話すこと（SP-2）】											
		基本文	Part 1 This is Ms. Thusi. She's our English teacher. That's Mr. Hoshino. He's our P.E. teacher.											
Part 2 Who's that? —He's a new student.														
観点	Part 3 Is this our classroom? —Yes, it is. / No, it isn't. This is not our classroom.													
知識・技能	〈知識〉3人称単数を主語とするbe動詞の文、Who's ~?、Is this [he / she] ...?の文の意味・形・使い方を理解している。	◎	○	○	◎	○								
	〈技能〉3人称単数を主語とするbe動詞の文、Who's ~?、Is this [he / she] ...?などについての理解をもとに、身近な人物について、説明の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。													
思考・判 断・表現	・話題にあがっている人物を特定するために、登場人物の説明から、必要な情報を聞き取っている。 ・ALTに他の教科の先生のことをより知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、紹介したい先生について発表している。	◎				◎								
主体的 態度	話題にあがっている人物を特定するために、登場人物の説明から、必要な情報を聞き取ろうとしている。 ALTに他の教科の先生のことをより知ってもらうために、伝えたい情報を整理して、紹介したい先生について発表しようとしている。	◎							◎					
10	1	Daily Life 1 落とし物												
		題材	落とし物											
		単元目標	◎落とし物の持ち主を探すやり取りをすることができる。【話すこと（SI-2）】											
		基本文	●▢ Whose pencil case is that? Whose is it?											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
知識・技能	〈知識〉whoseで始まる疑問文や「～のもの」という言い方の意味・使い方を理解している。	○			◎									
	〈技能〉whoseや「～のもの」という言い方についての理解をもとに、落とし物の持ち主についてやり取りをする技能を身につけている。													
思・判・表	落とし物の持ち主を探すために、誰のものかを尋ねたり、相手からの質問に持ち主を伝えたりしている。				◎									
主体的	落とし物の持ち主を探すために、誰のものかを尋ねたり、相手からの質問に持ち主を伝えたりしようとしている。				◎									
10	1	Active Grammar 2 代名詞												
		題材	人や物事の代わりをする言葉											
		単元目標	代名詞の形や意味、働きを理解することができる。											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉人称代名詞や指示代名詞の意味・形・使い方を理解している。	○	○	○	○	○						
〈技能〉人称代名詞や指示代名詞を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。														
10	10	Unit 5												
		題材	ニューヨークの友達											
		単元目標	◎チャットのやり取りから、必要な情報を読み取ることができる。【読むこと（R-1）】											
		重点化領域	◎おすすめの場所について、たずねたり伝えたりすることができる。【話すこと（SI-2）】											
		基本文	Part 1 Turn on your camera. Don't be shy. Let's begin.											
Part 2 Where's the science lab? —It's on the first floor. Where do you have lunch? —We usually eat in the cafeteria.														
観点	Part 3 When's your next match? —It's next month? When do you practice? —After school and on weekends.													
知識・技能	〈知識〉命令文、Where ~?、When ~?の文の意味・形・使い方を理解している。	○	◎	◎	○	○								
	〈技能〉命令文、where ~?、when ~?などについての理解をもとに、観光プランについてのチャットのやり取りの内容を読み取ったり、おすすめの場所についてたずねたり伝えたりする技能を身につけている。													
思考・判 断・表現	観光プランを伝えるメモを完成させるために、チャットのやり取りから、必要な情報を読み取っている。				◎									
主体的 態度	おすすめの観光プランを考えるために、ALTの行きたい場所やしたいことなどについてやり取りしている。				◎									
	ALTにおすすめの観光プランを考えるために、行きたい場所やしたいことなどについてやり取りしようとしている。					◎								

通年	常活動	Story Retelling												
		題材	ストーリー											
		単元目標	◎ストーリーについて、簡単な語句や文を使ってその場で話すことができる。【話すこと（SP-2）】							主な領域				
		観点	本単元の評価規準（例）							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、ストーリーの登場人物や出来事について話す技能を身につけている。										◎	
		思・判・表	ストーリーの内容を伝えるために、情報を整理して、登場人物や出来事などについて説明している。										◎	
		主体的	ストーリーの内容を伝えるために、情報を整理して、登場人物や出来事などについて説明しようとしている。										◎	
◎記録に残す評価を行う、重点化領域（Story Retellingを学期末のパフォーマンステスト等に活用する場合）														

通 年	常 活 動	Let's Talk!												
		題材	自分や相手のこと											
		単元目標	◎自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができることができる。【話すこと（SI-1）】							主な領域				
		観点	本単元の評価規準（例）							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。 〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことや興味のあることなどについて伝え合う技能を身につけている。									◎		
		思考・判断・表現	自分のことを相手に知ってもらい、相手のことをよく知るために、自分自身や興味のあることについてその場で伝え合っている。									◎		
		主体的態度	自分のことを相手に知ってもらい、相手のことをよく知るために、自分自身や興味のあることについてその場で伝え合おうとしている。									◎		
		◎記録に残す評価を行う、重点化領域（Let's Talk! を学期末のパフォーマンステスト等に活用する場合）												

月	時	Daily Life 2注文												
11	1	題材	世界各国の食べ物											
		単元目標	◎買い物や注文のやり取りをすることができます。【話すこと（SI-2）】											
		基本文	● <input type="checkbox"/> <b>Can I have</b> the spaghetti? ・ Which would you like, tomato spaghetti or basil spaghetti?											
			● <input type="checkbox"/> <b>I'd like</b> tomato spaghetti, please. ・ How much is it?                      ・ How many pieces do you want?											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉 Can I have ~?やI'd like ~, please.を使った注文のしかた、How much ~?やHow many ~?を使った金額や数のたずね方など、買い物や注文特有の表現の意味・使い方を理解している。							○		◎		
			〈技能〉 Can I have ~?やI'd like ~, please.を使った注文のしかた How much ~?やHow many ~?を使った金額や数のたずね方など特有の表現についての理解をもとに、買い物や注文のやり取りをする技能を身につけている。											
思考・判断・表現	屋台のメニュー表を見て自分が食べたい物を買うために、注文したいものの数や値段を聞いたり、相手からの質問に答えたりするやり取りをしている。									◎				
主体的態度	屋台のメニュー表を見て自分が食べたい物を買うために、注文したいものの数や値段を聞いたり、相手からの質問に答えたりするやり取りをしようとしている。									◎				
11	9	Unit 6	Cheer Up, Tina											
		題材	家族											
		単元目標	◎身近な人を紹介する文章を読み、おおまかな内容を捉えることができる。 ◎友達のスてきなところが伝わる、紹介文を書くことができる。【書くこと（W-2）】【読むこと（R-2）】											
		基本文	Part 1 <b>She likes</b> singing and dancing. Part 2 <b>Does she</b> have a cold? —Yes, <b>she does.</b> / No, <b>she doesn't.</b> Part 3 She <b>doesn't</b> go to school.											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉 3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文・疑問文・否定文の意味・形・使い方を理解している。							○	◎	○	○	◎
			〈技能〉 3人称単数を主語とする一般動詞の肯定文・疑問文・否定文などについての理解をもとに、身近な人についての紹介文の内容を読み取ったり、紹介文を書いたりする技能を身につけている。											
思考・判断・表現	・登場人物が友達のどんなところを伝えたいと思っているかを知るために、紹介文を読んで、おおまかな内容を捉えている。 ・友達のスてきなところをALTに伝えるために、伝えたい情報を整理して、紹介文を書いている。								◎			◎		
主体的に学習に取り組む態度	登場人物が友達のどんなところを伝えたいと思っているかを知るために、紹介文を読んで、おおまかな内容を捉えようとしている。								◎					
	友達のスてきなところをALTに伝えるために、伝えたい情報を整理して、紹介文を書こうとしている。													
11	1	Daily Life 3	バス停											
		題材	バスの時刻表											
		単元目標	◎時刻についてのやり取りをすることができます。【話すこと（SI-2）】 <b>What time</b> does the next bus come?											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉 What time ~?を使った時刻の尋ね方や時刻の言い方を理解している。							○		◎		
			〈技能〉 What time ~?を使った時刻の尋ね方や時刻の言い方についての理解をもとに、時刻についてやり取りする技能を身につけている。											
		思考・判断・表現	バス停で困っている観光客を助けるために、相手を気遣う言葉をかけたり、バスの行先や時刻についての質問に答えたりするやり取りをしている。									◎		
主体的態度	バス停で困っている観光客を助けるために、相手を気遣う言葉をかけたり、バスの行先や時刻についての質問に答えたりするやり取りをしようとしている。									◎				
12	1	Active Grammar 3	is／3人称単数現在形											
		題材	自分と相手以外のことを伝える言い方											
		単元目標	isや3人称単数現在形の形や意味、働きを理解することができる。											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
知識・技能	〈知識〉 isや3人称単数現在形の意味・形・使い方を理解している。							○	○	○	○	○		
	〈技能〉 isや3人称単数現在形を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。													



月	時	Daily Life 4 道案内														
12	1	題材	地図													
		単元目標	◎行き方をたずねたり伝えたりすることができる。【話すこと（SI-2）】													
		基本文	How can I get to Honcho Station?      How long does it take from here?													
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W		
		知識・技能	〈知識〉How 〜?を使った行き方の尋ね方や、How long does it take 〜?を使った所要時間のたずね方など、道案内特有の表現の意味・使い方を理解している。							○	◎					
			〈技能〉How 〜?を使った行き方の尋ね方や、How long does it take 〜?を使った所要時間のたずね方など特有の表現についての理解をもとに、道案内のやり取りをする技能を身につけている。													
12	1	思考・判断・表現	海外からの観光客に伝わるように、目的地までの道順や所要時間についての質問に答えたり、相手を気遣う言葉をかけたりするやり取りをしている。								◎					
		主体的な態度	海外からの観光客に伝わるように、目的地までの道順や所要時間についての質問に答えたり、相手を気遣う言葉をかけたりするやり取りをしようとしている。								◎					
		Active Grammar 4 疑問詞														
		題材	yesやnoでは答えられないことのたずね方      疑問詞の形や意味、働きを理解することができる。													
12	1	観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W		
		知識・技能	〈知識〉疑問詞を使ったいろいろな疑問文の意味・形・使い方を理解している。							○	○	○	○	○		
			〈技能〉疑問詞を使ったいろいろな疑問文を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。													
		You Can Do It! 2      ゲストの魅力伝えるMCになろう														
12	2	題材	有名人													
		単元目標	◎身近な人のことを紹介することができる。【読むこと（R-2）】 【書くこと（W-2）】													
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W		
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。							○	◎		◎			
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、ゲストを迎える人物についての紹介文の内容を読み取ったり、紹介文を書いたりする技能を身につけている。													
		思考・判断・表現	・登場人物がゲストについて紹介したいことを知るために、ゲストを呼び込むときに使う台本を読んで、おおまかな内容を捉えている。      ・ゲストの魅力を動画の視聴者に伝えるために、伝えたい情報を整理して、ゲストを呼び込むときに使う台本を書いている。								◎					
12	2	主体的に学習に取り組む態度	登場人物がゲストについて紹介したいことを知るために、ゲストを呼び込むときに使う台本を読んで、おおまかな内容を捉えようとしている。      ・ゲストの魅力を動画の視聴者に伝えるために、伝えたい情報を整理して、ゲストを呼び込むときに使う台本を書こうとしている。								◎		◎			
		Unit 7      The New Year in Japan														
		題材	年末年始													
		1	10	単元目標	◎出来事を伝えるはがきを読み、おおまかな内容を捉えることができる。【読むこと（R-2）】 ◎出来事や気持ちが伝わるように、はがきを書くことができる。【書くこと（W-2）】											
基本文	Part 1      I went to a temple on New Year's Eve. I watched TV with my family.															
	Part 2      Did you eat any traditional food? —Yes, I did. / No, I didn't.      Part 3      I didn't eat any traditional food.															
	Part 4      It was fun. The traditional buildings were beautiful.															
観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W				
1	2	知識・技能	〈知識〉一般動詞やbe動詞の過去形の文の意味・形・使い方を理解している。							○	◎	○	○	◎		
			〈技能〉一般動詞やbe動詞の過去形についての理解をもとに、冬休みの様子などについて書かれたはがきの内容を読み取ったり、冬休みの様子を書いたりする技能を身につけている。													
		思考・判断・表現	登場人物から送られてきたメッセージの内容を知るために、はがきを読み、おおまかな内容を捉えている。 冬休みの様子をDavidに伝えるために、伝えたい情報を整理して、はがきの返事を書いている。								◎			◎		
		主体的な態度	登場人物から送られてきたメッセージの内容を知るために、はがきを読み、おおまかな内容を捉えようとしている。冬休みの様子をDavidに伝えるために、伝えたい情報を整理して、はがきの返事を書こうとしている。								◎			◎		
		Active Grammar 5      動詞の過去形														
		題材	過去の出来事や状態などを伝える言い方													
1	2	単元目標	動詞の過去形の形や意味、働きを理解することができる。													
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W		
		知識・技能	〈知識〉動詞の過去形の意味・形・使い方を理解している。							○	○	○	○	○		
			〈技能〉動詞の過去形を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。													
2	1	Daily Life 5      イベントの案内														
		題材	グリーティングカード作り													
		単元目標	◎イベントの案内から、必要な情報を読み取ることができる。【読むこと（R-1）】									L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉日付や場所、金額の表す表現や語句、助動詞canや命令形の意味や働きなどを理解している。								◎					
			〈技能〉日付や場所、金額の表す表現や語句、助動詞canや命令形の意味や働きなどについての理解をもとに、イベントの案内を読み取る技能を身につけている。													
		思・判・表	友達の問題に答えるために、イベントの案内から、必要な情報を読み取っている。								◎					
主体的	友達の問題に答えるために、イベントの案内から、必要な情報を読み取ろうとしている。								◎							
2	9	Unit 8      Getting Ready for the Party														
		題材	誕生日会													
		単元目標	◎場面の様子の説明を聞き、おおまかな内容を捉えることができる。【聞くこと（L-2）】 ◎場面の様子が伝わるように、起こっていることを説明することができる。【話すこと（SP-2）】													
		基本文	Part 1      I'm baking a cake now.      Part 2      Are you baking a cake? —Yes, I am. / No, I'm not. What are you doing? — We are decorating the cake now.      Part 3      What were you doing? — I was shopping.													
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W		
		知識・技能	〈知識〉現在進行形や過去進行形の文の意味・形・使い方を理解している。							◎	○	○	◎	○		
			〈技能〉現在進行形や過去進行形などについての理解をもとに、誕生日パーティーの場面の様子についての説明の内容を聞き取ったり、説明したりする技能を身につけている。													
		思考・判断・表現	登場人物や誕生日パーティーがどのような様子か知るために、電話での説明を聞いておおまかな内容を捉えている。 伝える情報を整理して、起こっていることなどを説明している。							◎						
		主体的な態度	登場人物や誕生日パーティーがどのような様子か知るために、電話での説明を聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。伝える情報を整理して、起こっていることなどを説明しようとしている。							◎			◎			

2	1	World Tour 2 世界の中学生②												
		題材	世界の中学生の1日											
		単元目標	日常生活の紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えることができる。											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。							○				
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、1日の過ごし方について紹介する動画の内容を聞き取る技能を身につけている。											
		思考・判断・表現	世界の中学生について知るために、その人の1日の過ごし方などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えている。							○				
主体的に学習に取り組む態度	題材についての理解を深めるために、動画を見て気がついたことをその場で伝え合っている。							○						
	世界の中学生について知るために、その人の1日の過ごし方などを紹介する動画を見て、おおまかな内容を捉えようとしている。													
Active Grammar 6 現在進行形／過去進行形														
2	1	題材	している最中のこと・している最中だったことを伝える言い方											
		単元目標	現在進行形や過去進行形の形や意味、働きを理解することができる。											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉現在進行形や過去進行形の意味・形・使い方を理解している。							○	○	○	○	○
〈技能〉現在進行形や過去進行形を用いて、実際のコミュニケーションを行う技能を身につけている。														
3	2	Let's Read 2 The Lion and the Mouse												
		題材	イソップ物語											
		単元目標	◎物語を読んで、あらすじを捉えることができる。【読むこと（R-2）】											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉時を表す語句、一般動詞の過去形、助動詞canなどの意味や働きを理解している。							○	◎			
			〈技能〉時を表す語句、一般動詞の過去形、助動詞canなどの意味や働きについての理解をもとに、ライオンとネズミの物語の内容を読み取る技能を身につけている。											
思・判・表	読むことの楽しさを味わうために、ライオンとネズミの物語を読み、あらすじを捉えている。								◎					
主体的	読むことの楽しさを味わうために、ライオンとネズミの物語を読み、あらすじを捉えようとしている。								◎					
3	2	You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう												
		題材	学校、学校行事											
		単元目標	◎イベントや学校を紹介することができる。【聞くこと（L-2）】【話すこと（SP-2）】											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。							◎		◎		
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことについて、会話の内容を聞き取ったり、話したりする技能を身につけている。											
思考・判断・表現	・友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取っている。 ・お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしている。							◎		◎				
主体的に学習に取り組む態度	友達の新たな一面を見つける質問をするときの参考にするために、登場人物の会話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。							◎						
	お互いについてより深く知るために、興味のあることなどについて、その場でやり取りしようとしている。													
3	2	Let's Read More My Japanese Lessons												
		題材	日本語と英語											
		単元目標	レポートを読んで、おおまかな内容を捉えることができる。											
		観点	本単元の評価規準							L	R	SI	SP	W
		知識・技能	〈知識〉既習の表現・語句の意味や働きを理解している。								○			
			〈技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、日本語と英語について書かれたレポートの内容を読み取る技能を身につけている。											
思・判・表	Tinaが日本語を学びながら感じたことを知るために、レポートを読み、おおまかな内容を捉えている。								○					
主体的	Tinaが日本語を学びながら感じたことを知るために、レポートを読み、おおまかな内容を捉えようとしている。								○					

◎記録に残す評価を行う、重点化領域